

### 建設トップランナー倶楽部

## 富山を視察研修

新事業や新しい建設や青森、岩手、宮城、業に挑戦する建設経営者、新潟、東京、神奈川、者の集まりである、静岡、岐阜、愛知、和建設トップランナー倶楽部代表幹事・米田雅子(慶大特任教授)の富山視察研修が、5月29日から31日の日程で開催された。取材は地方の建設専門紙19社で構成する「地方建設専門紙の会」が当たった。

視察研修には米田代表幹事のほか、北海道温泉の来客数も対前年169%の伸びを示している。米田代表幹事は「全国的に有名な富山市のコンパクトシティと環境未



グラウンドブラザの視察の様子

陸ブロック賞を受賞した、でんき宇奈月プロジェクトの大橋社長に直接案内してもらえり」をテーマに講演。黒部ダム、富山ライトレールや市内電車環状線化事業の内容で盛りだくさん。丸新志は「中小建設業の現

一行はその後、立山町の天林太陽光発電所(富山県環境技術事業協同組合事業)、富山市中大浦の「とやまペレット」木質ペレット工場(丸新志建設㈱)を視察。引き続き、新日本コンサルタントの平田和幸事業推進部長、大門健一都市計画グループ課長が同行し、富山市中心市街地のにぎわいの拠点であるグラウンドブラザを見学した後、バスの車窓からLRTや富岩運河環水公園などを見学した。

栄なこと。地域再生大賞の東海・北移し、大門課長が富山会(地方建設専門紙の